

不二サッシは窓から夢をひろげていきます



# Fujisash Report

FUJISASH 2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日 | 証券コード: 5940

Vol.09



## 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、当社の第40期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）が終了いたしましたので、「第40期定時株主総会 決議ご通知」および会社の状況等をご通知申し上げます。

代表取締役社長 吉田 勉



詳細な情報は不二サッシ株式会社のホームページをご覧ください。

<https://www.fujisash.co.jp/> (不二サッシQ)

## ご挨拶

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、厳しい環境が続きました。年度後半より、一部持ち直しの動きが見られるものの、依然として先行き不透明な状況となっております。

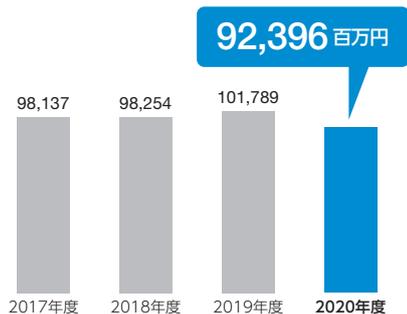
このような状況の中、当社グループは2017年度にスタートさせました中期経営計画「創造」の4年目におきましても各施策を推進してまいりました。しかしながら、建材事業においては、新設住宅着工戸数が貸家を中心に減少し、先行きの不透明

感は強まり、形材外販事業においては、市場環境の冷え込みにより物量が大幅に減少し、厳しい事業環境が続いております。

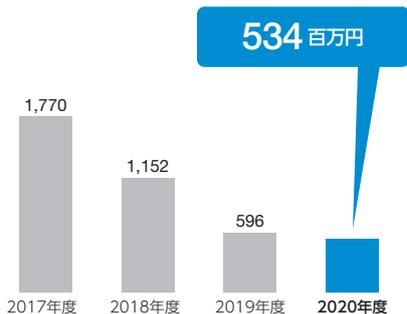
この結果、売上高923億9千6百万円（前年同期比9.2%減）、営業利益5億3千4百万円（前年同期は営業利益5億9千6百万円）、経常利益8億9千8百万円（前年同期は経常利益7億3千7百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益5億7千2百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益4億3千2百万円）となりました。

## 連結業績ハイライト

売上高 (単位: 百万円)



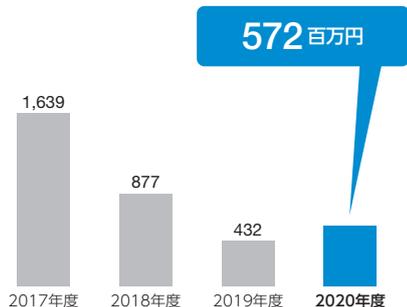
営業利益 (単位: 百万円)



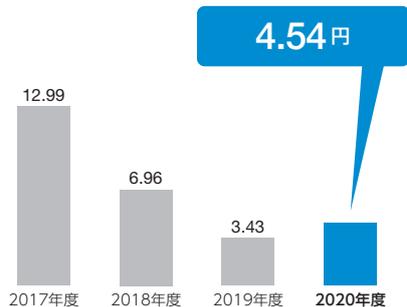
経常利益 (単位: 百万円)



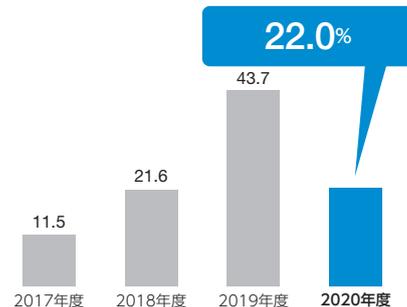
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)



1株当たり当期純利益 (単位: 円)



配当性向 (単位: %)



## 千葉事業所に物流倉庫を新設

不二サッシ株式会社は、千葉事業所内に賃貸用物流倉庫を新設。グループで物流を担う不二倉業株式会社により、4月1日より稼働を開始いたしました。

近年、千葉事業所のある市原市周辺の環境は、賃貸倉庫・工場の需要が増加しており、また、首都圏物流の大動脈である国道16号線（東京環状線）にも面している利点があることから、遊休地に新倉庫を建設することで資産を有効活用するとともにこの需要に対応し、当社グループの更なる物流事業の強化を目指してまいります。

新物流倉庫の外装には2020年度グッドデザイン賞を受賞した光建材商品の『アルビーム ムーブ』を使用しております。

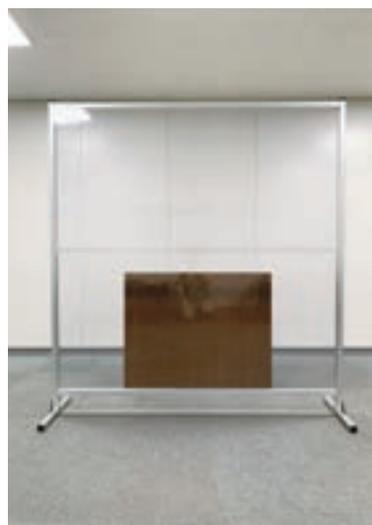


### 新物流倉庫の概要

床面積	5944.62㎡
構造	鉄骨造
階高	1階

## 飛沫感染防止対策に最適「飛沫ガード」を販売開始

このたび、不二サッシグループである、不二ライトメタル株式会社にて「飛沫ガード」の販売を開始いたしました。面材として使用のクリアパネルは簡単に交換することができ、衛生面でも安心してお使いいただけます。



オール透明アクリル板製  
に比べてここがスゴイ！

### 軽い

アクリル製約4.2kgに対して、  
当社製は約1.2kg!

### 大型サイズも対応可

フレーム構造で幅1,848mm、  
高さ2,000mmの大型サイズにも対応!

### コスパが良い

パネルだけ取り換えて  
長く使えるため、コスパが良い!

## 中期経営計画「創造」（2017-2020）の振り返り

- 売上高は、2019年度には1,017億円と11年ぶりに1,000億円の大台を超えましたが、2020年度にはコロナ禍の影響を受け、923億円まで落ち込みました。
- 建材事業においては、市場環境に即した商品設定は順調に進みましたが、商品開発投資の増加により利益率は低下しました。
- マンションの大規模改修等のビル改装市場が停滞し、コロナ禍で室内へ立ち入るサッシ改修は敬遠される一方、防水や塗装等の外装工事は堅調でした。
- 形材外販事業においては、市場競争激化により売上・利益率とも悪化しました。そのため、生産体制の見直しや不採算取引の改善等、収益力回復に向けた抜本的な取り組みを開始しました。
- 環境事業においては、ごみ焼却施設の建設が減少傾向となるなか、既存設備のメンテナンスに注力し収益力を強化。併せて取扱い商品の増強等の事業領域拡大を図りましたが、売上は横ばいとなりました。

## 建材メーカーの視点から、建築化照明に新たなスタイルを提案

### 間接照明・意匠系照明建材シリーズ『アルビームインテリア』

不二サッシ株式会社は、外装建材と照明を融合させた独自の光建材商品『アルビームシステム』に加え、この度、『アルビームインテリア』を新発売し、インテリア空間にも光建材の領域を広げていきます。

『アルビームインテリア』は、室内の壁・天井の間接照明を工業化し、デザイン性・施工性に優れた建材と照明の融合により、自由な発想でインテリア設計する、を商品コンセプトとした内装用光建材シリーズです。建材メーカーならではの視点から、アルミ素材による美しさ、シャープさを生かし、従来の照明器具だけでは実現できなかったコンパクトで精度の高い『納まり』の建築化照明を提案いたします。



## 令和2年度 日本アルミニウム協会賞『開発賞』を受賞

このたび、不二サッシ株式会社の自然風力換気窓「ウインブレス-EX」が、一般社団法人日本アルミニウム協会が選考する「令和2年

度日本アルミニウム協会賞」において、『開発賞』を受賞いたしました。

「ウインブレス-EX」は、自然換気で快適な室内環境をつくることを目的に開発したビル用アルミサッシです。窓の重量と重心、および回転軸によってヤジロベエのようなバランス状態をつくり無風から弱風時は窓が開放し、強風時は窓が自ら閉鎖し雨風の侵入を防ぐことが可能です。

コロナ対応や環境負荷低減が注目される昨今において、建物の換気に対する要求が変化しており機械換気だけでなく、窓を積極的に開放し空気を入れ替える自然換気ニーズにこたえる商品となります。

今後も技術力向上に努め、環境に配慮した製品を開発し、社会的貢献と企業価値向上に取り組んでまいります。



- 運送事業においては、サービスの向上・拡大によりグループ外の取引が増加し、生産性を向上させ収益を拡大しました。
- 注力事業である光建材事業については、建材とLED照明を融合したアルビームシステムの商品ラインナップを拡充し、ゼネコンや設計事務所への浸透により受注獲得に寄与しました。
- 成長事業である海外事業については、海外拠点の新設等によりビル海外事業の営業強化を図りましたが、コロナ禍による渡航制限・物流制限により停滞しました。

### 次期中期経営計画の策定について

2021年度は、2030年に迎える創業100年を見据えた、事業基盤の確立を目指す**足場固めの事業年度**とし、営業強化や継続的な経費削減、生産性向上を更に推し進めるとともに、形材外販事業の抜本的改革により収益確保につなげてまいります。次期中期経営計画は、**2022年度を開始年度**として策定いたします。

## 第40期 定時株主総会 決議ご通知

### 報告事項

- 第40期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件  
本件は、上記事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびにその監査結果を報告いたしました。
- 第40期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）計算書類報告の件  
本件は、上記計算書類の内容およびその監査結果を報告いたしました。

### 決議事項

- 第1号議案 剰余金の配当の件**  
本件は、原案のとおり承認可決され、期末配当金は1株につき1円と決定いたしました。
- 第2号議案 取締役8名選任の件**  
本件は、原案のとおり承認可決され、取締役に吉田勉、岡野直樹、江崎裕之、植田高志、緒方右武、鈴江孝裕の6氏が再選され、新たに、新野伸宏、石井浩の2氏が選任され、合計8名が就任いたしました。  
なお、緒方右武、鈴江孝裕の2氏は社外取締役であります。

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、本日開催の当社第40期定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申し上げます。

### 第3号議案 監査役1名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、社外監査役に佐橋広司氏が選任され、就任いたしました。

### 第4号議案 監査役補欠者2名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、常勤監査役の補欠者として吉原和仁氏、社外監査役の補欠者として布施明正氏が再選されました。

### 配当金のお支払について

第40期期末配当金（1株につき1円）は、同封の「第40期期末配当金領収証」によりお支払いいたしますので、払渡し期間中（2021年6月30日から2021年7月30日まで）に最寄りのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）でお受け取りください。

また、銀行預金口座振込みをご指定の方は「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方は「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。（株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引の口座管理機関（証券会社）へお問い合わせください。）

## 会社概要（2021年3月31日現在）

社名	不二サッシ株式会社 FUJI SASH CO.,LTD.
本社	神奈川県川崎市幸区鹿島田一丁目1番2号 新川崎三井ビルディング
創業	1930（昭和5）年7月7日
資本金	1,709,609,300円
決算期	3月
従業員数	886名（連結 3,055名）
主な事業内容	● カーテンウォール、ビル用サッシ、 その他の建築材料の製造・販売・施工 ● 各種アルミニウム製品の製造・販売・施工 ● 一般・産業廃棄物処理プラントの製造・ 販売・施工、他

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
配当基準日	3月31日（期末） 9月30日（中間）
その他の基準日	上記の他、必要があるときは、 あらかじめ公告して定めます。

株主名簿管理人 および特別口座の口座管理機関  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

## 役員（2021年6月29日現在）

代表取締役社長	吉田 勉
取締役	岡野 直樹
取締役	江崎 裕之
取締役	植田 高志
取締役	新野 伸宏
取締役	石井 浩
社外取締役	緒方 右武
社外取締役	鈴江 孝裕
常勤監査役	菅原 伸幸
社外監査役	妹尾 佳明
社外監査役	佐橋 広司

同事務取扱場所 郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 〒168-0063 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031（フリーダイヤル）
お問合せ先 単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故 その他やむを得ない事由によって電子公 告による公告をすることができない場合 は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載URL	<a href="https://www.fujisash.co.jp/">https://www.fujisash.co.jp/</a>

## 不二サッシ株式会社

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田一丁目1番2号  
新川崎三井ビルディング



見やすく読みまちがえ  
にくいユニバーサル  
デザインフォントを採  
用しています。

